

次世代へつなぐ文化資産 - 6月15日(木) -

県内の魅力的な文化資産を、次世代に残していくために選定されている「ちば文化資産」。
今年で千葉県誕生 150 周年となることを記念して追加選定が実施され、6月15日にセレモニーが開催されました。373 件の応募の中から投票が行われた結果、新たに 39 件の文化資産が登録となり、多古町からは「日本寺-中村檀林とあじさい」がちば文化資産に選定されました。今後も町の魅力を発信し、次世代につなげていけるよう努めていきます。



6月15日に行われた
セレモニーの様子

ちば文化資産に選定
された日本寺

世代や立場を超えてつながる輪 - 6月22日(木) -

多古町の地域ネットワーク「タコ足ケアシステム」が『多古町は一つのグループ会社、ホールディングスである』というコンセプトのもと、「タコ足ホールディングス新人職員合同研修会」を開催しました。

町職員をはじめ、福祉事業所職員や新人議員までもが一堂に会し、オリエンテーションや町内ウォークラリーを行い、参加者同士だけでなく、町民の方との関係を深めることができました。

今回の研修に参加した方々が、今後も世代や職業、立場を超えて多古町の発展に尽力してくれることを願います。



あなたのチャレンジをサポートします!

最大250万円

多古町魅力活力にぎわい創出支援事業補助金

町内で起業や事業継承する事業者(個人・法人)に対して、事業開始時に要する経費「会社設立費用」「設備費用」「工事費用」「賃借料」「広告宣伝費用」の一部を補助します!

補助金額は最大 250 万円! お気軽にご相談ください。

VOICE
チャレンジの
その先へ

昨年度この補助金を活用した
たちばなふあーむ合同会社
あおき きよこ
青木 清子さん

私は多古町で生まれ、多古町で育ちました。現在は横浜市で暮らしていますが、実家である「たちばなファーム」でよく農業のお手伝いなどをしていました。横浜市でも多古町のことを広める機会がないか考えていたとき、ご縁があつて酵素玄米などを提供するオーガニックカフェを営むことになりました。多古町にも町外から人を呼び込みたいと思い、今回の補助金を活用してシェアキッチンを設置しました。

「たちばなファーム」で行っている農業体験などの後に、多古町の特産品を使用したランチなどを楽しんでもらったり、休憩もできる農家カフェとして活用していきます。

私は「元気な人や場所には自然と人が集まる」と考えており、多古町と横浜市、2つの拠点で魅力を発信していきます。今後は農業体験と宿泊ができる農泊や料理教室も実施し、さらに人を呼び込む流れをつくりたい。

また、農業面でもオーガニック栽培などを取り入れて、多古米に付加価値をつけることでブランド力を高め、新規就農促進や離農防止にもつなげていきます。



今回補助金を活用した青木さん



シェアキッチンで作ったお弁当

補助金制度など詳しくはホームページをご覧ください。

お問合せ●産業経済課経済振興係 ☎ 76-5404



マイナンバーカードが夜間・休日にも受け取れます!

申請済みで、お手元にハガキが届いている方は、夜間および休日にもマイナンバーカードを受け取ることができます。なお、夜間・休日窓口は、混雑を避けるため、事前の電話予約制とさせていただきます。

●窓口開設日時

開設日	開設時間	予約受付期限
8月10日(木)	午後5時30分～7時30分	8月10日(木)正午まで
8月24日(木)	午後5時30分～7時30分	8月24日(木)正午まで
8月27日(日)	午前9時～午後5時	8月25日(金)午後5時15分まで

●予約

【予約方法】住民課住民係へ電話予約

【予約受付時間】平日 午前8時30分～午後5時15分

※交付手続きに必要なものは、個人ごとに異なりますので、予約時にご説明します。

※マイナポイント申込み期限が近づく8月・9月は、カード受取窓口の混雑が予想されます。

早めのお受け取りをお願いします。

お問合せ●住民課住民係 ☎ 76-5401

